

## News

### 第15回企業情報交換会inいちのせき 出展企業募集開始！

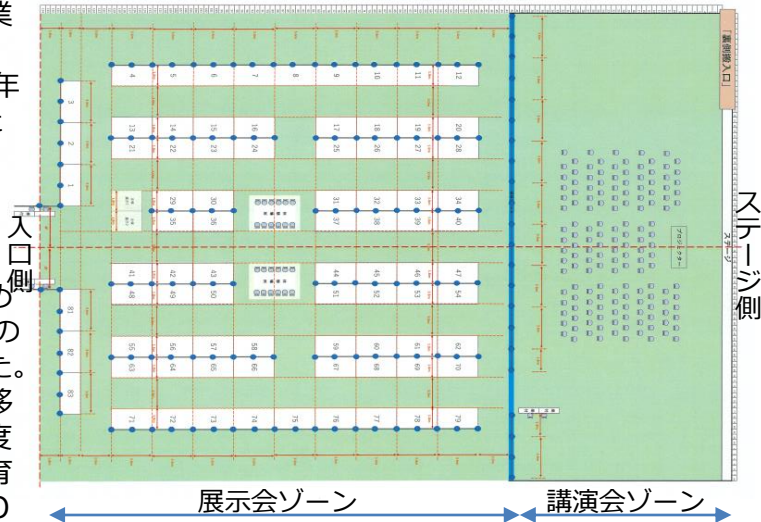
\*出展ガイドライン、申込用紙は県南技研HPからダウンロードをお願いいたします

当センターでは平成18年度から岩手・宮城の地域企業の連携と技術、交流を図ることを目的に企業情報交換会inいちのせきを開催しておりますが、今年度で第15回目となる企業情報交換会を令和4年2月16日(水) 一関市総合体育館を会場に開催いたします。

出展企業の募集を11月29日～12月23日の期間で行っておりますので、是非ご出展頂けます様、よろしくお願いいたします。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症予防のために開催を見送っておりますが、11月に中東北地域の関係機関で協議を行い、開催する運びとなりました。例年であれば、展示会の後、会場を市内ホテルに移して講演会と交流会を開催してきましたが、今年度は交流会は見送ったため、講演会も一関市総合体育館で開催いたします。講演会は、基調講演にTOHOKU DX大賞優秀賞を受賞するなど活躍されている、aiforce solutions inc.取締役COO高橋蔵人様をお招きし、「AI未経験の社員が、いかにしてビジネスでAIを活用できるようになるのか？」をテーマにご講演をお願いしております。更に、地域企業の事例発表として、興栄通信工業(株)代表取締役 村田幸 様より、「製造ラインへのIoT導入事例」の紹介を行って頂きます。皆様のご参加をお願いいたします。

#### ■会場レイアウト (展示会80ブース、講演会150席)



#### ■日程

展示準備	8:50～	* 前日夕方の設営も可能
開会式	10:50	
展示の部	11:00～16:00	
講演の部	13:00～15:00	①基調講演 13:00～ ②地域企業の発表 14:20～
閉会式	16:00	
撤収	16:10～	

## Topics

### 令和元年度補正ビジネスモデル構築型 ものづくり補助事業続報

本年7月号で、令和元年度補正ものづくり補助事業[ビジネスモデル構築型]の事業期間が7/14で終了した事を報告しておりますが、その後、ご参加頂いた地域企業35社の皆様に事業計画書の作成までご協力を頂き、ものづくり補助事業事務局に提出できました。皆様からのご支援に改めてお礼申し上げます。

この補助事業で整備したウルトラファインバブル(以下、UFB)発生装置によるUFB水の供給、装置貸出を継続して行っている他、栄養成分分析装置と粒子測定装置の習得講座も企画しております。こちらについては、12月20日(月)から募集を開始しますので、詳細は当センターHPをご覧頂くか、電話等での問合せをお願いいたします。

## Topics

### 一関市ものづくり産業振興事業 品質管理検定取得支援講座

10月号で第32回品質管理検定の合格発表についてお知らせしておりますが、次の検定に向けて今年度2回目となるQC検定3級取得支援講座を、11月5日、12日、19日の3日間に渡り開催し、7名の参加を頂きました。次回第33回検定は3月20日(最寄りには仙台会場)、第34回検定は9月4日開催(一関会場未定)されますので、受検を予定されている方は、計画的な準備をお勧めいたします。当センターでは1月に入門講座を企画しておりますのでこちらもご活用下さい。

3級取得支援講座(2回目)の様子



#### ■次回イブニングは、2月に開催いたします。

#### 『第226回産学官イブニング研究交流会』へのご案内

第15回企業情報交換会inいちのせき講演の部

(令和3年度一関市IT活用セミナー)との併催

日時：令和4年2月16日(水) 13:00～15:00 一関市総合体育館

皆様お誘い合わせのうえ、ご参加頂けますようお願いいたします。

第3水曜日は・・・  
イブニングの日

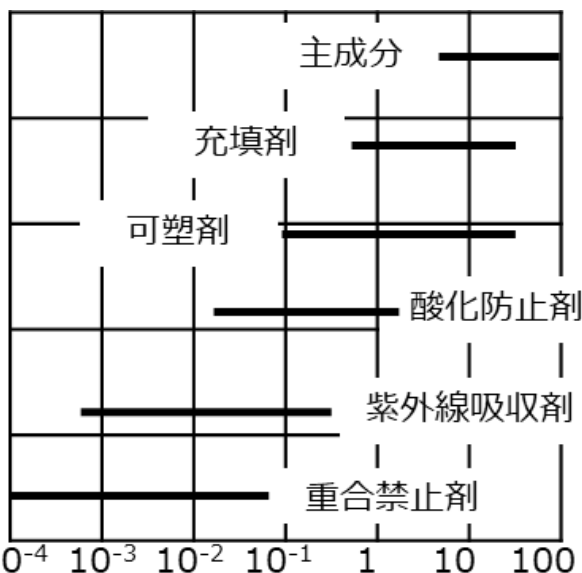


プラスチックは、製品等の段階では固体であるが、そこに至る過程で熱や圧力によって流動化し、自由に一定の形に成形出来る有機高分子化合物の総称と言えます。天然化合物（綿、絹、松ヤニなど）と、合成化合物（ナイロン、ポリエチレン、塩ビなど）に大別でき、一般的に後者をプラスチックと呼ぶことが多いです。

プラスチックは用途によって多岐にわたり、また単一の成分で利用されることは少なく、紫外線や熱による劣化防止、耐熱性や強度の向上、防曇や抗菌の付与などそれぞれの機能に応じた添加剤が加えられる事が殆どです。そのため、材料分析を行う際には、特に一つの測定器で全ての項目が対応出来ないため、目的を明確にする必要があり、それによって測定方法を選択する必要があります。

例えば、主成分であれば赤外線分光分析装置（FT-IR）が汎用的で手軽です。データベースが充実しており、標準試料が無くても材質を特定できることが可能です。また、各種添加剤は添加量や種類に応じて、抽出や分離、濃縮などの前処理を実施するほか、電子顕微鏡（SEM）や蛍光X線（XRF）などの無機物が測定出来る機器を選択する場合があります。

分析機器一例



樹脂の一般的な構成成分配合比率 %

対象	機器
主成分	FT-IR、レーザーラマン顕微鏡
添加剤 (0.1%～)	液体クロマトグラフ ガスクロマトグラフ
添加剤 (～0.1%)	液体クロマトグラフ質量分析計 ガスクロマトグラフ質量分析計
充填剤	SEM-EDX、XRF
その他	熱特性：熱重量・示差熱分析装置 示差走査熱量測定装置 強度：万能試験機 面粗度：表面粗さ計

## 人材育成講座のご案内 -詳細はお問合せ下さい。-

	講座名	内容	日程
1	品質管理入門講座	初めて品質管理を学ぶ人や品質管理に従事して間もない若手社員等を対象にした講座です。	1/14,21,28 各金曜日 3日コース <b>募集中</b>
2	分析技術習得講座④	X線CTのメーカーより講師を招き、先端分析技術の習得を目指します。X線CTによるサンプル内部の観察、3Dモデル表示等を学びます。	1/20(木),1/21(金) 2日コース <b>募集中</b>
3	技能検定 機械加工 資格取得支援講座	[普通旋盤][フライス盤][NC旋盤]に焦点をおき、金属部品加工業務に携わる初級・中級技能者レベルの方を対象として、技能検定の合格に必要な要素加工の習得と、技能の要請を目指す講座です。	1/22,2/5,2/19,3/5 各土曜日 4日コース <b>募集中</b>

\*当センターでは、**Stratasys社製の3Dプリンター**を事前予約制で**無料**でご利用頂けますので、是非ご活用下さい。